

働き方改革事業【滋賀県守山市】

地域の実情と課題

- 本市の30歳～44歳のいわゆる子育て期にある女性の就業率が、全国平均・滋賀県の率より低い
→その年齢層の就業率を上げることが課題
- 滋賀県南部における有業者総数のうち育児休業等制度および介護休業等制度の利用率が全国・滋賀県の数値より低い
→男性も女性も制度を利用しながら育児・介護と仕事を両立する体制づくりが課題

事業の特徴

- 女性の再就職事業
子育て期の年齢層であって再就職を希望する女性を対象に、女性の再就職支援セミナー(全3回:6月～9月)を開催
- 働き方改革(イクボス)事業
守山市長および市管理職が平成29年2月16日にイクボス宣言を行ったことを機に、平成29年度を「守山市イクボス元年」とし、イクボス宣言を市内企業に広げ、男性も女性もワーク・ライフ・バランスが実現できるよう、働き方改革の啓発および事業を実施

事業の効果

- 女性の再就職事業
再就職に向けた実践的な心構えや準備等を学習することにより、受講者が再就職に向けて前向きに挑戦する後押しができた。
目標:女性の再就職支援セミナー
受講者数12人以上、受講者満足度80%以上
結果:受講者数30人(平均10人/回)、受講者満足度96.7%
- 働き方改革(イクボス)事業
各種事業を実施およびホームページにおいて周知・啓発することにより「イクボス」の用語および概念の認知度が以前に比べて高まった。
目標:「守山市イクボス元年」スタート講演会
参加者数100人以上、参加者満足度80%以上
結果:参加者数108人、満足度88.9%

目的・目標

- 女性が仕事と家庭を両立し、ライフステージに応じて長く勤続するため、男性を含む全ての従業員にとって働きやすく働きがいのある職場の実現
- 子育て期女性の就業率が潜在的就業率まで引き上げる
目標:滋賀県イクボス宣言市内企業数3社→6社(+3社)
※当初設定した目標を達成

連携団体

- 守山市男女共同参画審議会

構成団体:守山市企業内人権教育推進協議会、公益財団法人守山青年会議所、JAおうみ富士、守山市社会福祉協議会、PTA連絡協議会、自治会)

今後の課題

- 事業の趣旨・目的に掲げた女性活躍推進の目標達成に向けて、「女性の再就職」という直接的支援や、女性が仕事と家庭生活の両立を図るための「働き方改革(イクボスを含む)および男性の育児参画」という間接的支援を効果的に併用しながら実施する必要がある。

事業の概要

働き方改革(イクボス)事業

「守山市イクボス元年」スタート講演会

なぜイクボスが求められているか、イクボス式のマネジメント法について市民や企業等に広く知っていただくために開催しました。

日時:平成29年4月26日(水) 午後1時15分から3時まで

場所:守山市民ホール小ホール

講師:NPO法人ファザリング・ジャパン代表理事/ファウンダー

安藤 哲也さん

演題:イクボスで顧客、地域に選ばれる企業づくり

～人材多様化時代にチーム力を上げるマネジメントとは？



イクボス啓発ポスターの作成

市内企業および市の施設に配布しました。



女性の再就職事業

女性の再就職支援セミナー(全3回)

結婚・出産等による離職後、就労期間にブランクのある女性のうち再就職を希望する者を対象として、再就職する意義、自らのキャリアプランおよびライフプランおよびそのスキル等を内容として開催しました。

講座内容 ※いずれも講師は滋賀マザーズジョブステーション キャリアカウンセラー

平成29年6月24日(土) 自分らしいキャリアの作り方について

平成29年7月29日(土) 資格を120%活かす選び方やタイミングについて

平成29年9月30日(土) 魅力を伝える応募書類、伝わる面接のコツについて



働き方改革(イクボス)啓発誌の作成

滋賀県イクボス宣言市内企業・事業所等の取組を啓発しました。

